



小川町議会だよりは
見出しへコダフル!



新型コロナ 町民×議会×町 ONE★TEAMで

緊急事態宣言下で自粛生活が続いていた5月19日、議会は町民の命と生活を守るために、「感染症対策に関する8つの要望」を松本町長に提出しました。要望に対する執行部の対応を、議会視点で評価します。

町民の命と
生活を守れ!

新型コロナウイルス感染症対策 議会の要望8項目

議会の
要望

特別定額 給付金 1

町民への丁寧な対応
と一刻も早い支給を

緊急相談 窓口設置 2

町民や町内業者の不安解消と丁寧迅速な対応を。専門性を有する行政書士会と連携・協働を

町独自の コロナ予算 3

単年度の事業計画にとらわれない柔軟な予算執行(七夕補助金等)と、地方創生臨時交付金の運用を

「思い共有」 情報発信 4

防災行政無線、ホームページの動画などで幅広い方々の呼びかけを

水道料金 の減額 5

公平迅速に全家庭と全事業所を支援できる方策を

オンライン 授業 6

国の緊急経済対策を活用し、教育格差を解消するため、早期実現を

困窮家庭への 子育て支援 7

ひとり親や低所得者家庭の子どもたちを守るため、弁当の配布や町独自の支援を

高齢者 支援 8

独居や高齢者のみ世帯の見守りや相談体制強化のため、社会福祉協議会、民生委員、地域福祉委員に協力要請を

町の
対応 給付率97.7%

給付対象者2万9461人、給付済2万8782人
(7月7日現在)

協働には至らず

行政書士会等との協働には至らなかつたものの、制度融資については商工会・金融機関と連携。土日祝日の窓口開設は5/31まで。

6つの独自事業

政策パッケージで12事業を立案、補正予算2億6718万円。

5月26日限り

防災行政無線による、初の町長メッセージ。

実施に至らず

「特別定額給付金の早期給付により対応」と説明。

年度内に実施

全小中学校9校にインターネット環境を整備。全児童生徒に情報端末を1台整備。総額1億8721万円。

家庭学習応援

要保護・準要保護家庭に2万円を支給。

対応に苦慮

要援護者等支援ネットワーク会議に協力を要請。

議会の
評価

満足



スピード感をもつ
た対応でした

普通



町民に寄り添つ
た対応を!

不満



第2次補正予算
獲得にも期待

↑



もっと情報発信
の工夫を!

↑



継続して要望
する!

↑



よく踏み切りま
した!

↑



一層きめ細やか
な支援を

↑



3密を避けるため、
やむを得ず…

町はどう応えた？ 議会の評価は…

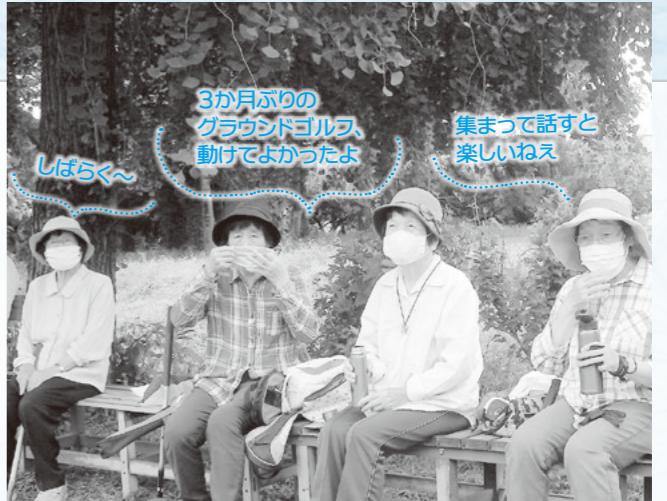
吹き 飛ばせ！ Vol.2



松本町長

大戸議長

議会から
8項目を
町に要望！



3か月ぶりの
グラウンドゴルフ、
動けてよかったです
しばらく～
集まって話すと
楽しいねえ



特別定額給付金室には、初日に
4,227世帯の申込み…
町職員の働きに感謝しましょう

Gikai's eye

小川町議会は、今回の要望に止まらず、町民の声に耳を傾け、
第2回目の要望をまとめて、7月3日に松本町長に提出しました。